

#### 4. 家庭管理の対象と女子学生の幸福感との関係 について

長崎県立短大 酒井ノブ子

1. 先に主婦の家庭管理能力と家族の幸福度について報告したが、これは家庭管理の解釈を仮定的に行ない、その仮定に従って両者の関係を検討したものである。今回はこれらの関係を人的、物的、時間的、空間的家庭環境とその中にある家族（今回は女子学生）の幸福感との関係にあるがままの姿としてとらえ、家庭管理活動の対象とすべき要素と、家庭管理能力測定法の再検討の資料としたいと考え、ある調査を試みた。

2. 本学の学生 178人について直接面接し調査の主旨を伝え、無記名の質問紙法で行なった。

3. 住宅環境、家族状況、父の在宅時間、父母の健康、父の経済的豊かさ等は女子学生の幸福感には影響しない。

母の気質、父母の家庭経営管理、子への理解と愛情、性格、知識、物の考え方、時間的余裕、母の経済的豊かさ等は女子学生の幸福感と正の相関がある。

家庭内の経済と設備、人間関係等は女子学生の幸福感と正の相関がある。

自分自身の健康意識と日常生活上の要求の満足感は女子学生本人の幸福感と正の相関がある。

女子学生の幸福度に最も大きい影響を与えるものは家庭内の愛情関係である。